国土交通省　東北地方整備局
青森河川国道事務所
Aomori office of river & National highway

記者発表
Press Release

記者発表資料

平成３１年　４月１５日
国土交通省青森河川国道事務所

岩木川芦野堰における施設の変状について

岩木川水系岩木川右岸１１ｋｍ地点に設置している芦野堰（北津軽郡中泊町芦野地内）において、ゴム堰に変状が発生していることが確認されました。

芦野堰は、左岸側の芦野頭首工（農林水産省東北農政局所管）と連携して、かんがい用水の取水位を確保するため、設置されています。
芦野堰は、ゴム製の袋体２門構造ですが、うち１門のゴム堰が起立せず、取水位の確保に支障をきたすおそれがあります。

国土交通省青森河川国道事務所では、変状の原因を調査するとともに、応急対策及び復旧方法を検討しているところです。

記

〇変状の原因
現在調査中

〇応急対策及び復旧方法
変状を詳細に把握した後に、応急対策等を実施します。

〇状況説明
現状及び今後の対応方針について、下記により現地説明会を実施します。
日時　平成３１年４月１６日（火）１４：００～
場所　岩木川右岸１１ｋ　芦野堰
青森県北津軽郡中泊町芦野地内

発表記者会　：　青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社

問い合わせ先
国土交通省　東北地方整備局　青森河川国道事務所
青森市中央三丁目２０－３８　　電話０１７－７３４－４５２１（代表）

河川管理課長　　工藤（くどう）　尚武（なおたけ）（内線３３１）



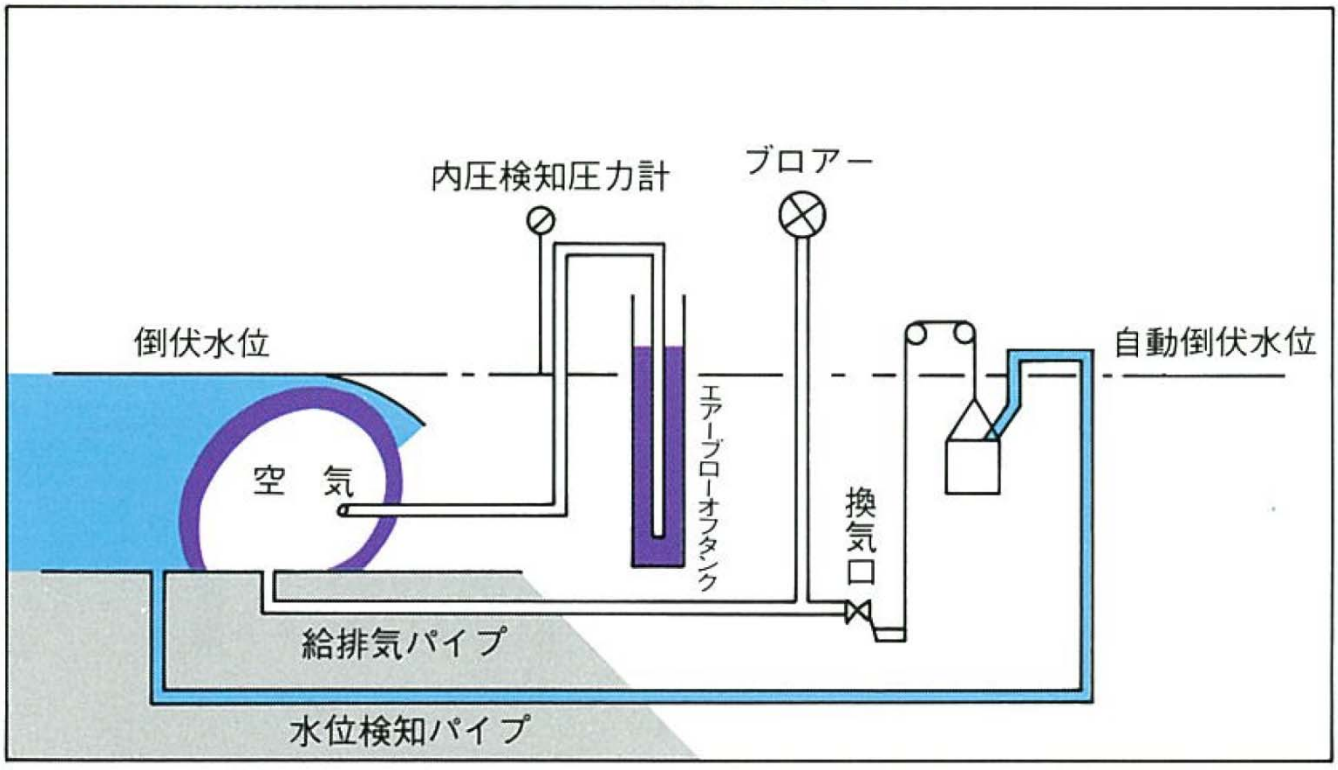
『この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図（タイル）を複製したものである。（承認番号平30東複、第23号）』


岩木川
変状箇所
現地説明会会場

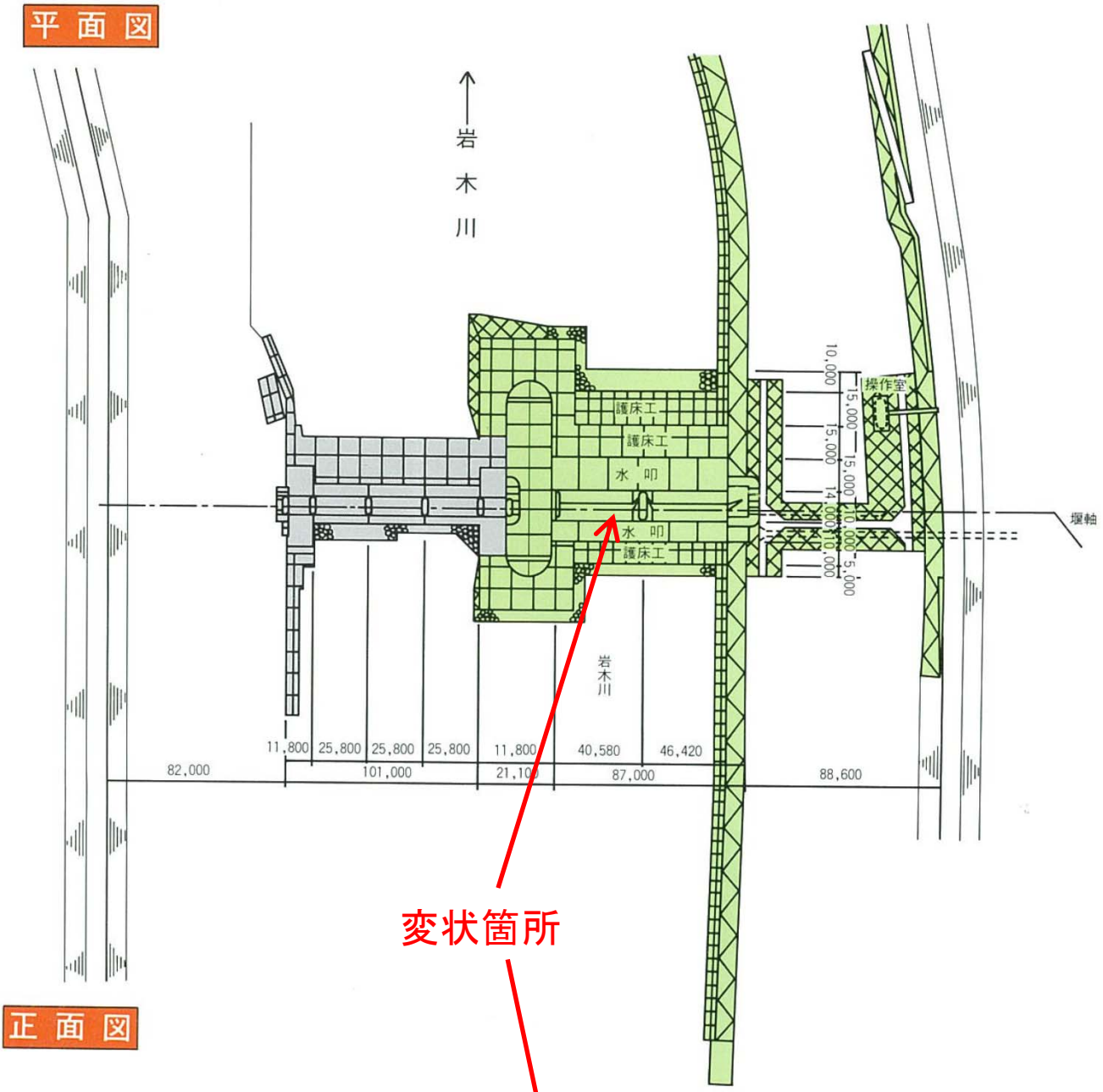
ゴム堰構造諸元

位　　置	河口より11km地点 （青森県北津軽郡中泊町芦野地内）
本　　体	ゴム引布製起伏堰 膨張方式：空気膨張式 径 間 長：40.58m ＋46.42m （堰底径間36.84m × 2 径間） 堰　　高：2.54m 堰天端高：ＴＰ＋1.300m
水　　叩	上流側延長：10.0m 下流側延長：15.0m
護　床　工	上流側延長：10.0m 下流側延長：30.0m

ゴム引布製起伏堰（空気式）機構図

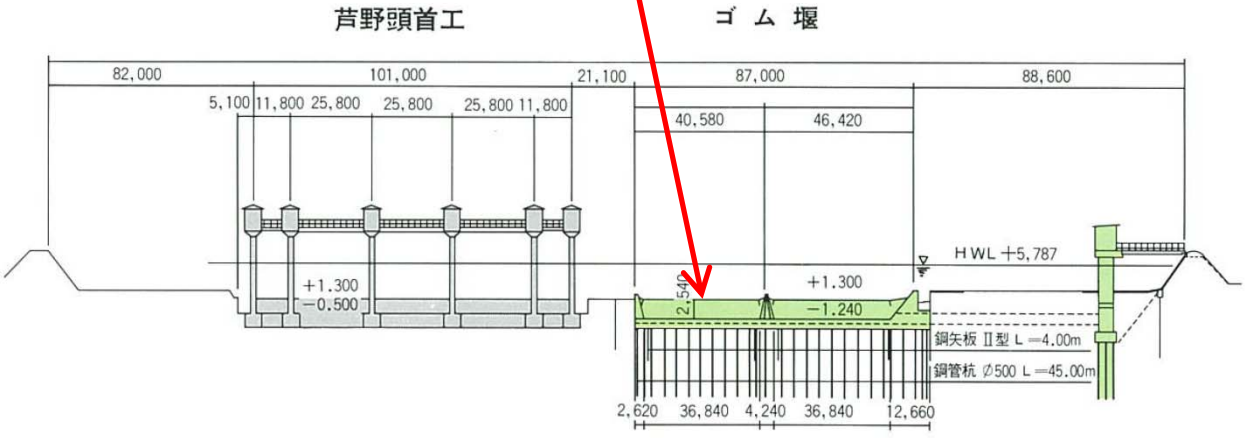


平 面 図


岩木川
護床工
護床工
水 叩
水 叩
護床工
操作室
堰軸
岩木川
11,800
25,800
25,800
25,800
11,800
40,580
46,420
82,000
101,000
21,100
87,000
88,600
10,000
15,000
15,000
15,000
14,000
10,000
10,000
5,000

変状箇所

正 面 図


芦野頭首工
ゴ ム 堰
82,000
101,000
21,100
87,000
88,600
5,100
11,800
25,800
25,800
25,800
11,800
40,580
46,420
+1.300
−0.500
+1.300
−1.240
2,540
HWL +5,787
鋼矢板 Ⅱ型 L =4.00m
鋼管杭 ∅500 L =45.00m
2,620
36,840
4,240
36,840
12,660